

# 仙台市教育委員会 (所在地：宮城県仙台市)

## 事業名

## 仙台市・生涯学習を通じた共生社会推進事業

### 事業の趣旨・目的

- ・障害等の有無に関わらず、誰もが地域の一員として社会参加できるような地域社会を目指すため、その仕組みづくりとして、学校卒業後も学びの機会に親しみ、充実した生活を送ることができる環境づくりを目指す。
- ・障害等のある方の学びの場の拡大に向けた人材育成を図るため、庁内関係課、関係団体等が連携し、社会教育施設等職員の障害理解の促進、企画・実践するためのノウハウ等を普及させる。

### 事業実施体制・連携先

コンソーシアムの構成：

大学、市民センター、文化・スポーツ施設、ミュージアム等関係団体、福祉関係団体、NPO、企業、社会教育関係団体、市関係課（障害福祉、特別支援教育、生涯学習） オブザーバー：宮城県教育庁生涯学習課  
事務局：仙台市教育局生涯学習課

### 事業内容

- コンソーシアムの会議
- 障害者の生涯学習プログラムの実施支援
  - ・NPO法人エイブル・アート・ジャパン（地域連携による障害者の生涯学習機会の拡大促進事業：令和3～5年度受託）と共催で取り組んで来た障害者の生涯学習プログラム「スープノアカデミア」を継続実施する（同法人へ再委託）。プログラムの企画・検討にあたっては、障害当事者を含めた検討会を実施し、障害者のニーズの把握等も行う。
- 共生社会コンファレンスの実施
  - ・支援者等による話題提供、障害当事者を含めたディスカッション、生涯学習プログラムの成果発表（障害当事者による）等を予定。（NPO法人エイブル・アート・ジャパンへ一部再委託）
- 人材育成に資する研修の実施 ※選択事項
  - ・社会教育施設等職員に向けた研修の実施。障害当事者も参加し、市民センター等の施設利用や事業を行う上での障害理解を図る。また、上記生涯学習プログラム「スープノアカデミア」を開催する際は、施設職員等の参加も周知し、障害のある方と一緒に学びを体験する機会をもつ。（NPO法人エイブル・アート・ジャパンへ再委託）

そのほか、以下の会議等において、本事業の周知を行い、普及・啓発に努める。

- ・市内ミュージアム連携会議、研修 ・市生涯学習関係会議 ・市内各区自立支援協議会 等

また、令和5年度本事業を受託している宮城県教育委員会と連携し、コンソーシアムメンバーの情報交換会（2回程度）を実施する。県内の取組み事例等を共有し、職員研修のあり方をはじめとした事業内容について検証しながら、より効果的な方法を探っていく。

### 事業終了後の目指す方向性

- ・障害等の有無に関わらず参加できる生涯学習事業を増やす。
- ・障害のある方が、生涯学習事業に参加したいと思っているものの、その特性ゆえに参加にハードルを感じている時、どのような配慮があれば、事業の目的を損なうことなく参加できるかということ、事業を企画実施する施設職員が自ら考え、または他関係機関と連携しながら検討できる仕組みを構築する。

### その他

「ともに学び、ともに育つ！せんだい・まなびやネットワーク構築モデル事業」  
(特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン主催、仙台市教育委員会共催)

障害者の生涯学習プログラム：スープノアカデミア  
<https://soup.ableart.org/program/2023-2/soupnoacademia2023/>

